

一般質問

市の明日を考える!

6月定例会の一般質問は、6月7日から9日までの3日間行われました。今定例会でも、新型コロナウイルス感染症対策として、長時間の三密を避けるため、質問時間を一人40分以内に短縮し、合計16人の議員により議論が展開されました。

主な質問については、各議員から寄せられた原稿を原文のまま掲載します。



質問者ごとにQRコードを掲載しています。

スマートフォンなどで読み取っていただきますと、録画映像をご覧ください。

[発言順]



佐久間 好夫

[真誠会]

台風19号復旧工事は

新型コロナワクチン接種は

問 台風19号による市道・橋梁復旧状況は。

答 市道の公共災は44か所で28か所は完了、残り16か所は全て工事着手している。橋梁は6橋で1橋は県に負担金を支出し施工する。他の5橋の内3橋は工事契約締結済み、他2橋の内1橋は6月中に入札、1橋は設計変更協議中である。

問 新型コロナワクチン接種状況は。

答 予約や受付はコールセンター業務を委託し、開始時は11回線でスタートしたが、繋がらない等の状況により25回線に増やす。1日の平均接種

人数は450人。副反応では、アナフィラキシーと医師が診断した方が4名。ワクチンの供給は、5月から安定化している。

問 東京オリンピックのホストタウンの役割は。

答 クエート国は射撃、競泳、空手、ボートの選手・関係者、デンマーク国はカヌー競技選手・関係者が事前合宿で宿泊する。対応は、「ホストタウン等における選手等受入れマニュアル」を基本に、感染症対策に万全を期すこととしている。

新型コロナウイルスワクチン接種

にほんまつ市民生活応援券事業



小野 利美

[市政会]



問 身体障がい者の方々の対応は。

答 聴覚障がい者に対しては手話通訳者の派遣、視覚障がい者に対しては福祉サービスを受けられるように協力を依頼しており、知的障がいや発達障がいを持つ方には、相談支援事業所や通所事業所に丁寧な説明をしていただくよう依頼している。

問 にほんまつ市民生活応援券の利用金額と利用率は。

答 2億6,173万2千円で約97.3%の利用があった。

問 本事業の成果は。

答 市内371店舗等で応援券の利用があり、市民からは、マスクや消毒液等の購入で普段以上に生活費が嵩む中、「生活の支えになった。」との声もあった。また、商工団体からも経済の停滞から一歩前進するための効果があった。との評価を得ており、市内経済再生の一助として、効果があったものと捉えている。



菅野 明

〔日本共産党二本松市議団〕

コロナウイルス感染症対策は

コロナ禍で困窮する国民の食糧支援を

- 問** ①東和、岩代の高齢者が早期のワクチン接種を考えた時、旧二本松の医療機関となるが、問題は「足」の確保。そこまでの移動手段に市の支援を。
- ②PCR検査は無症状感染者を隔離、保護し感染拡大を抑えることができる。国にワクチン接種と並行して無症状者の保護、変異株監視のためにもPCR検査拡充を求めるべき。
- 答** ①75歳以上の高齢者は市公共交通運賃無料化事業があるので、活用いただきたい。

- ②PCR検査を拡充すれば感染者の把握が可能となり爆発的感染は抑えられるが、医療機関の圧迫になりかねず同時並行は難しい。ワクチン接種が優先されるべき。
- 問** コロナ禍で米価が暴落、農家を脅かしている。今、政府がやるべきはMA米（ミニマム・アクセス米）の輸入中止、緊急に米を買い入れ困窮する国民に届ける。との対応なら、生産者も国民も助かる。国に強く求めるべき。
- 答** 有効な手段の一つ。他団体と連携し要望する。

DMOのあり方と人事の考え方は

- 問** 4月から市のOBが事務局長として派遣されているが、どのような経緯で派遣に至ったのか伺う。
- 答** 同法人から市長宛てに事務局長の推薦依頼があり、本市定員管理計画や人事配置計画、観光行政経験者や管理職経験者など、総合的に検討し適任者と考え、推薦した。
- 問** 新事務局長予定者が着任前の3月に面接を行ったと聞いているが伺う。
- 答** DMOの事務局長予定者が、社員の採用面接



加藤 建也

〔無所属〕



を行ったことについては、DMO社内の業務であり、市としてお答えする立場にないと考えており、事務局長予定者と当時の事務局長の間で事務引継ぎなどが行われたと承知している。



安齋 政保

〔市政会〕

ため池除染の状況は

農業機械保守点検等補助事業は

- 問** 進捗状況と今後の見通しは。
- 答** 市内全体で47か所を施工することとして、令和2年度で全ての業務委託の発注を終えたところ。対策工については、5月末時点で計39か所の現場施工を完了し、残り8か所のうち2か所は6月末に完了予定となっている。未着手の6か所については、ため池管理者、受益者等の地域関係者及び対策工受注者と施工時期の調整を終えており、水稻耕作に影響のないように進め、令和3年度内完了見込み。

- 問** 今後、補助のあり方についての考え方は。
- 答** 農業者の高齢化が課題となっている中、本事業は、農業担い手の耕作意欲の喚起と経営基盤の強化を推進し、地域農業の持続化を目的としており、農業経営の合理化と省力化を図るうえで、農業担い手を支援する有効な施策であると捉えていることから、令和3年度においては、補助率を10分の2から10分の3に、上限額についても、4万円から5万円に引上げ、本事業の拡充を図ったところである。

二本松市振興公社の状況は

安達ヶ原ふるさと村の状況は



斎藤 徹

[市政刷新会議]

問 二本松市振興公社の収益状況を伺う。

答 令和元年度、令和2年度と続けて減収減益となった。新型コロナウイルス感染症拡大や福島県沖地震等のマイナス要因が影響した。新型コロナウイルス感染症が収束し、公社基本理念を実行し、増収増益となることを期待する。

問 二本松市振興公社の統括が辞任した。後任の選任方法を伺う。

答 統括の人事は、公社の取締役会等において選任方法も含め、協議、決定されるものと考えている。

問 ふるさと村の運営は多くの課が関係しており、効率的ではないと考えるが市の見解を伺う。

答 情報共有や課題の整理等について、公社と担当部署による会議を行うよう協議していく。

問 ふるさと村の園地の活用と維持管理について方針を示し、公社と地元ボランティア団体と共有すべきと考えるが見解を伺う。

答 市民の意見を伺い、公社とボランティア団体と協議を進め、公園の活用・維持管理方針を定め、市民に愛される持続可能な施設整備を図る。



平 敏子

[日本共産党二本松市議団]

公立保育所の保育士の処遇改善は

コロナ禍のもとでの教職員の働き方改革は

問 本市の待機児童の状況は。

答 4月1日現在15人、昨年は24人であり減少したが、待機児童解消には至らなかった。

問 保育士の処遇改善は。

答 今年度、待機児童解消を目的に、保育所保育士に限定した給与改定を行い、近隣自治体の水準を上回る改善を図った。

問 コロナ禍のもと、教職員の働き方改革は。

答 各学校とも校務の精選や効率化、校務分掌の分担を工夫し児童生徒と向き合う時間を確保し、

勤務時間の縮減に取り組んでいる。

問 オリンピック、パラリンピックに市内の小中学生が招待されていると聞くと、観戦予定の学校や人数は。保護者の関わりと費用負担は。

答 各学校のPTAが実施主体となり、学校が窓口として応募し抽選により観戦校が選定される。現在9小学校がソフトボール競技を観戦予定。輸送に係る費用は各学校のPTA負担となる。

問 コロナ禍、当初予算の講演会等を行うのか。

答 国の動向を見据えながら検討していく。

「自然休養村管理センター」の検討内容は

限界集落となった地域の今後の対応は



平栗 征雄

[市政刷新会議]

問 自然休養村管理センターについて、平成19年3月答弁では「この建物を二本松城址の発掘調査による埋蔵文化財の収納保管・城址の資料展示などとして利用したく、財政状況との調整を図りつつ立地を生かしてまいりたい。」例えば、この質問後の検討結果を示してほしい。



霞ヶ城裏手に建つ
自然休養村管理センター

答 市としては、「公共施設等総合管理計画」に基づき、今後の維持管理、運営について「個別施設計画」を策定しており、当面は、現状の利用実態を継続し、維持管理に努めてまいる。

問 限界集落となった地域の対処方法は。

答 行政側から画一的に再編や指導等を持ちかけるのではなく、まずは行政区等の中において問題点や今後の方向性などを協議し、地域の意見や方向性を取りまとめることが重要と考える。